

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> みーつけた

ぶどうぐみ

- ◎保育者と一緒に秋の戸外あそびを楽しむ。
- ◎保育者や友だちに受け入れてもらえることで、気持ちを満たし安心して過ごす。

はとぐみ

- ◎簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
- ◎散歩や遊びを通して、保育者や友だちと遊ぶことを楽しむ。

ひつじぐみ

- ◎簡単な言葉のやり取りを楽しみながら、友だちと関わって遊ぶ。
- ◎行事や生活を通して、友だちと楽しく遊ぶ。

ゆりぐみ

- ◎気の合う友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ◎身近な秋の自然に触れ、いろいろな発見を楽しむ。

ばらぐみ

- ◎友だちと共通の事に取り組み、活動する楽しさを味わう。
- ◎秋の自然に触れ、変化に気付いたり遊びに取り入れたりする。

ほしぐみ

- ◎共通の目標に向かって、友だちと協力したり、工夫したりしながら一緒に取り組む楽しさや喜びを味わう。
- ◎季節や自然の変化に興味、関心をもつ。



旭丘まぶね保育園
 電話 976-1912
 976-0001
 FAX 975-3636
 E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
 http://www.mabune.com/index.html



朝夕、めっきり肌寒くなりました。季節も秋から冬へと足早に移り変わろうとしています。収穫感謝祭は「自然にありがとう」愛児祝福式は「ススク大きくなったことにありがとう。」秋は「ありがとう」がいっぱいです。心身共に成長していくこどもたちがこれからも楽しい園生活がおくれますように。



【今月の聖書の言葉】

「私の隣人とは誰ですか」
 (ルカによる福音書 10章29節)

聖書の中に「あなたの隣人を愛しなさい(大切にしなさい)」という有名な言葉があります。では具体的に「私の隣人とは誰ですか?」ということもまた、イエス様の時代から多くの人々から質問されていたことでした。保育園の子どもたちにこのお話をした時に、「隣の人って誰だろう? 今、お隣に座っているお友だちのことかな」と聞くと、首を横に振って「ううん、『みんな』だよ。だって隣に座る人はいつも変わるから」と答えてくれました。

大人たちの社会では、今日でも出自や人種、性別や能力など様々なことで、人と人とを区別して差別することが根強くあります。「自分たちの仲間、身内だけは大切にしてくれるけれども、一歩外に出たら部外者のことは関知しない」ということがまかり通っています。一見するとそれは内輪同士で大切にしているかのようにも感じますが、何かの拍子に自分がその輪の外に出てしまうと、状況はたちまち一変してしまいます。自分もいつでも助ける側から助けられる側になる。だから困った時には「助けて」と言い合える関係、それが隣の人と大切にしよう関係なのだ、子どもたちから教えてもらいました。子どもたちの素直で本気な感性にはいつも教えられてばかりです。だんだん日が短くなり寒くなっていく11月ですが、子どもたちと一緒に守られて、元気に過ごしていきたいと思えます。

(チャプレン 牛田 匡)

「うれしい言葉」で伝えましょう

言葉は人と人をつなぐ大切なツールです。お子さんは今、言葉の意味や使い方、人に伝わる話し方などを体験していく大切な時期です。親子でうれしい言葉を見つけて、積極的に使ってみましょう。

いわれて「うれしい言葉」は?



人にいわれると「うれしい言葉」と「悲しい言葉」があります。「悲しい言葉」によって、人を傷つけてしまうこともあるので、「うれしい言葉」を使うようにしましょう。

	日	月	火	水	木	金	土
11月の行事・特別プログラム			1 子どもの礼拝 日舞(ほし)	2 お誕生会 集金日	3 文化の日	4 英語で遊ぼう	5
	6	7 愛児祝福式 体操教室	8 音楽教室	9 スイミング (ばら・ほし) お作法	10	11	12
	13	14 体操教室	15 剣道・日舞 (ばら・ほし)	16 スイミング (ばら・ほし)	17 キッドピクス	18 乳児検診	19
	20	21 体操教室	22 子どもの礼拝	23 勤労感謝の日	24 キッドピクス 南大阪ブロック 観劇会(ほし)	25 英語で遊ぼう	26
	27	28 体操教室	29	30 交通安全指導 (ばら・ほし)			

※12/10(土)クリスマス礼拝(ゆり以上)

苦情解決委員会

意見箱も置いてます

苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
 苦情解決責任者 有蘭 律子
 第三者委員 申 英子 畑 健次郎